

U-heart

特集

学生力

大学の原動力・魅力・実力は
“学生力”にこそあり!

目標に向かって力強く歩んでいる植草学園の
大きな力をもった学生たちを紹介!

緑栄祭の会場で聞いてみました。

あなたが植草に点数を
付けるとしたら何点ですか?

- 学園関連情報 ●卒業生からのメッセージ ●教師・講師陣紹介
- 先生の著書紹介 ●漢字の今昔
- Uekusa Life 学生生活の紹介 / サークル活動の紹介 / 新入生からのメッセージ
- Information ご寄付のお礼 / 学園人事異動 / 編集後記





大学の原動力・魅力・実力は“学生力”にこそあり!



Interview

特集

学生力



植草学園には、ボランティア活動を一所懸命に行ったり、将来の
仕事に役立つアルバイトなどをしながら、社会と繋がりを持ち、
社会に出る準備をしている学生がたくさんいます。

しっかりと目標をもって入学し、自ら力をつけて、力を蓄えて、
目標に向かって力強く歩んでいます。

植草学園の、大きな力をもった学生たちを紹介しましょう。



まずはじめに、植草学園大学の第一期生である現3年生に、将来の希望や、
これまでの学生生活の中で取り組んできたことなどについて聞きます。

取材/関口 哲
photo/押木 良輔

植草学園大学
発達教育学部
発達支援教育学科
3年 西川 正将



2年生の時に小学校の補助教員のアルバイトをしていたそうですが、
そこではどんな経験をして、将来のためにどんなことが学べましたか。

小学校の補助教員のアルバイトは、先生から紹介していただきました。私は小学校の教員をめざしているのですが、そのための良い経験ができるのではないかと思います。実際に良い経験ができたと思いますし、小学生との交流も楽しかったです。自分は背が高いので、いきなり「わあ、この人デカイ」なんて言われて、それがきっかけですぐに仲良くなることができました。

アルバイトの内容としては、理科の実験の準備や、実験の手伝いをしたりといったことでした。

自分自身が小学生の頃、理科が好きでしたから、その頃のことを思い出しながら実験で使う薬品の準備などをしました。

小学校の先生方といろいろと話す機会もあって、とても勉強になりました。一番ためになったのは、子どもたちがどんなことを考えながら理科の実験をしているのか、少し知ることができたことです。これから教育実習がありますが、そのためにも非常に役に立つ経験になったと思います。

植草学園大学
発達教育学部
発達支援教育学科
3年 松下 周佑



静岡県出身ということですが、どうして植草学園大学を進学先に
選んだのでしょうか。それと、図書館でしているアルバイトについて
感想を聞かせてください。

私は両親が教員ということもありまして、子どもの頃から先生になりたいと思っていました。高校生の時にボランティアで障害児の施設に行ってから障害児教育にも関心をもつようになりました。ボランティアは車椅子の補助や、子どもたちと遊ぶとか、簡単なものでしたが楽しかったです。でも、わからないこともたくさんあって、それでもっと知識を深めたいと思いました。

そして進路を決める高校三年生の時に、母親の友人の特別支援学校の先生から、障害児教育の分野でとても偉い先生が千葉に新しく大学を作るという話を聞きました。植草学園大学学長の小出先生のことです。さっそくオープンキャンパスに参加すると、すごい先生がたくさんいて、こういう大学に入れば自分も伸びることができると思って決めました。植草学園大学に入学して、本当にここしかない、ここに入学して良かったと思っています。

図書館でのアルバイトは、本の収蔵場所を把握しているのが、授業などで使う参考文献を見つけるのに役立っています。それと、パソコンを使って本を検索する方法を下級生に教えることもあって、下級生と交流できる場にもなっています。

植草学園大学
発達教育学部
発達支援教育学科
3年 西川 嘉人



学園祭の実行委員長を務めたわけですが、学園祭について、苦労したこと、楽しかったこと、学べたことについて聞かせてください。

準備段階で苦労したのは、大学と短大で授業のカリキュラムが違うので、スケジュールの調整がうまくいかず、準備のための時間がなかなか取れなかったこと。それに、学園祭には子どもからお年寄りまで、来られる方の年齢層が広いので、すべての年齢層に配慮することが大変でした。

楽しかったことは、普段あまり交流がもてない短大生や、隣にある東京情報大学の方たちにも参加していただいて交流がもてたことです。それから、準備などに苦労した分、終わった後の打ち上げはとても楽しかったです。

学園祭で一番印象に残っているのは、当日に雨が降ってしまい、催し物を行うために用意していた2つのステージの内、1つしか使えなくなってしまったことです。学外の方を優先して、学内の人たちには時間を短縮するとか、場所を変えてもらうなどの対応をお願いしました。

予期しない事態に直面した時に、臨機応変に対応することも経験できましたし、人と人との交流の中から多くのものを学ぶことができました。ただし、先生方に頼っている面も多かったので、まだまだだと思っています。

今年は3年生になって実習が入ってくるので、直接的には大きく関われないと思いますが、できる限りサポートしたり、相談に乗ったりしたいと思います。学園祭当日に向けて裏方が困らないように余裕をもって、安心して開催できるように準備をすすめてもらいたいと思います。

次に、今年度より開講された、ホームヘルパー 2級養成講座(介護員 2級・居宅介護従事者 2級課程)に参加して、資格を取得した植草学園短期大学福祉学科 児童障害福祉専攻の2人に、受講の感想などを聞きます。



前：土屋さん 後：丹澤さん

植草学園短期大学
福祉学科
児童障害福祉専攻
2年 丹澤 瑛美



ホームヘルパー 2級養成講座を受講しようと思った理由と、受講した感想を教えてください。

私はもともと、お年寄りと話しをするのが好きで、介護の仕事にも興味がありましたが、今は児童障害福祉専攻で保育士をめざして勉強しています。でも将来的には介護の仕事もできるようにになりたいと考えています。そこで、今年から春休みの1ヶ月という短期間でホームヘルパー 2級の資格を取得できる講座が開講されると知ったので受講しました。

講座の実習がはじまると、介護は想像していたよりも大変だと思いました。特に入浴介護と食事介護が大変でした。体を洗うと「そこ痛い」と言われて、どのくらいの力加減でやって良いのかわかりませんでしたし、食事もなかなか食べてくれませんでした。授業の演習でやっていたのとはまったく違いました。介護を必要とする人との関わり方にすごく気をつかわなくてはなりません。相手のことを考えて、良く知って、準備をきちんとして支援することの大切さを学びました。

この資格が取れたことで、将来の選択肢が増えて良かったと思いますし、支援する人とはもちろん、施設の職員の方ともコミュニケーションを取っていくことの大切さを勉強しました。

植草学園短期大学
福祉学科
児童障害福祉専攻
2年 土屋 由美



めざしている仕事と、ホームヘルパー 2級養成講座受講で得た学んだこと、また、ボランティア活動について聞かせてください。

将来は児童養護施設で働きたいと考えていて、昨年の夏休みから病院の小児病棟で、長期の入院をしている子どもたちと体育館で運動したり、ゲームしたり、子どもたちと関わるボランティアもしています。夏休みには国立下志津病院で、筋ジストロフィーという筋肉が衰えていってしまう病気の方々の「花火見学会」のボランティアに参加しました。

ホームヘルパー 2級養成講座を受講しようと思ったのは、身近に祖父母がいて、いつ介護が必要になるかわからないので、少しでも知識を身につけておきたいと思ったからです。今まで、家族以外のお年寄りと接したことがなかったので、実習では、どう関わって良いのか、何をどう話して良いのか最初はまったくわかりませんでした。でも、6日間の実習の中で、だんだんと相手の気持ちがわかるようになり、楽

しく交流することができるようになりました。ということが嫌なのか、実際のコミュニケーションの中で気付くことができました。1ヶ月という短い期間でたくさんのことを学ぶことができ、とてもよい経験になりました。今回学んだことを、今後に生かしていきたいと思います。

（**続いて、植草学園大学の2年生に、卒業後に就きたい仕事と、授業や学習について話していただきます。**）

植草学園大学
保健医療学部
理学療法学科
2年 山崎 皓太



専門学校を卒業して就職した後、植草学園大学に入学されたそうですが、以前に就いていた仕事と、また学ぼうと考えた理由を聞かせてください。

スポーツトレーナーの仕事をしていました。いろいろとスポーツをやっていたのでトレーナーに関心をもちましたが、特に高校の部活でやっていた水球で腰を痛めたことが大きいです。自分に知識が欲しいと思って、スポーツトレーナーを養成する専門学校に行き、トレーナーになりました。しかし、仕事をしながら、もっと勉強したいという気持ちと、今やっている仕事は私のめざしていたものと違うのではないかとの思いが強まり、理学療法士をめざすため、退職して植草学園大学に入学しました。

植草学園大学を選んだのは、実家から近いということと、開学2年目の新しい大学ということで、自分のやりたい勉強をさせてもらえると考えたからです。実際に入学して、情熱をもった先生が多いと感じています。熱意を感じて、こちらもやる気が出ます。今が人生で一番勉強していると思います。まだ基礎勉強の段階で、これからが本番なんですけれど。

将来は人間的に豊かな理学療法士になりたいです。先生方からも良く言われますが、腕が良くても、知識があっても、人間性がないと患者さんと信頼関係が築けず良い理学療法士にはなれない。これはトレーナーも同じです。いろいろなことを経験して、知識的にも人間的にも豊かになりたいです。

植草学園大学
発達教育学部
発達支援教育学科
2年 高山 桃子



将来になりたい職業と、植草学園で学ぶ中で感じていることについて話してください。

小学校の先生になりたいという気持ちを、子どもの頃からもって

ます。でも、小学校の頃から父親の手伝いのような形で、障害者レクリエーションセンターというところでボランティアを続けていて、障害者の支援もしたいという思いもあります。小学校の先生か、特別支援学校の先生かで、まだ迷っていますが、どちらの勉強もがんばっています。

植草学園大学での毎日は充実していて、とても楽しいです。授業もわかりやすく、自分はこういう勉強がしたかったんだと感ずることができ、わからないことがあった場合でも、先生に質問もしやすいです。

将来は、小学校の先生になっても、特別支援学校の先生になっても、障害児と健常児の交流をサポートしたいと考えています。健常な子どもの方に「障害児を支援したい」という気持ちがあっても、どうして良いのかわからず何もできないということがあります。また、障害のある子どもの方は、健常な子どもに話しかけづらいという気持ちをもっていることがボランティアをする中でわかりました。お互いに気持ちがいずれ違っているので、このずれ違いを何とか解消したいです。お互いの気持ちがわかりあえるように、障害のある子どもとない子どもとを橋渡しできるようになりたいです。

（**では、今年の新入生に、植草学園に入学した理由と、入学後の印象を中心に聞いてみます。**）

植草学園大学
発達教育学部
発達支援教育学科
1年 高山 茜



お姉さんの高山桃子さん(前記)も、同じ学部の2年生に在籍されていますが、植草学園大学入学にあたって、お姉さんの影響もありましたか？

将来は幼稚園か保育園で働きたいと思っていたので、植草学園大学も選択肢にありましたが、姉とは高校も同じで、いつも同じだと真似をしているような感じがするので、はじめは別の大学を考えていました。でも姉からよく植草学園大学の話を聞いて、だんだんとやっぱり「植草」がいいなと思うようになりました。

姉が話してくれたのは、植草学園大学の授業は分かりやすく楽しいということと、同じ夢をもった学生が多いので、話をしても楽しいということでした。いくつかの大学のオープンキャンパスに参加して、ミニ講義を受けてみましたが、植草学園大学が一番楽しくて分かりやすく、ここしかない決めました。

入学してみて、姉の言っていたことが正しいことを改めて実感しました。実は、同じような将来を考えて別の大学に行った高校の同級生がいるのですが、その子は、「つまらなくて嫌だ」と言っています。やはり、植草学園大学は先生の教え方が丁寧で分かりやすいと思います。それに、私はずっと障害者支援のボランティアをやってきましたが、そのことを高校までは友達に話す機会がありませんでした。ボランティアに興味がある友達があまりいなかったからです。でも、今はボランティアについても、障害についても話ができ、とても充実した学生生活を送っています。

植草学園大学
発達教育学部
発達支援教育学科
1年 田口 佳祐



AO入試1期に合格した後、スカラシップ制度入試（一般入試A日程）も受けて見事合格しましたが、AO入試合格後も勉強を続けていたのですか？ それと、植草学園を志望した理由を教えてください。

AO入試を受けたのは、大学に入るためのチャンスはすべて使おうと思ったからです。まだ野球部の活動を続けている時期だったので、受験の準備があまりできず、不安もありましたが受験しました。それと、私は聴覚障害があるので、もしも合格できた場合、入学後のことも考えて、大学側に私のことを良く知っていただくにはAO入試を受けるのが良いと考えたからです。

AO入試合格後も勉強を続けていたのは、夏に部活動が終わり、それまでは部活動が忙しくてなかなか勉強をする時間が取れず、もうちょっと勉強をしておきたいという気持ちがあったからです。それで放課後に自信のない教科を中心に勉強しました。スカラシップ制度入試のことも、もちろん考えていました。

将来は聾学校や特別支援学校の先生になりたいので、植草学園大学を志望しました。高校が聾学校だったので、大学では久しぶりに聞こえる人たちの中に入るということで、何千人もいるような大きな大学だとうまくやっっていけるか不安でしたが、ここなら少人数の新しい大学なので、自分が勉強していくにはとても良い環境なんじゃないかと思ったことも、植草学園大学を志望した理由のひとつです。

入学前は友人関係のことで不安がありましたが、入学してみると回りから話しかけてくれて楽しく過ごしています。先生方も丁寧に対応していただき、とまどいもなく授業に入ることができて勉強の面でも充実しています。

植草学園短期大学
福祉学科
児童障害福祉専攻
1年 夏堀 香織



デザイナーの仕事が7年間続けた後、幼稚園教諭をめざして、植草学園短期大学に入学したとのことですが、どうしてですか？ また、前に卒業した大学と比べて植草学園短期大学の印象はどうでしょうか。

小さい頃から物作りが好きで、デザイナーの道を選びましたが、幼稚園の先生になりたいという夢も同時にずっともっていました。デザイナーの仕事も嫌になって辞めたわけではなく、7年間続けて自分がやりたかった仕事がある程度できて納得できたので、次のもうひとつの夢だった仕事に進みたいと考えました。

それに、これから私自身、子育てがあったり、家庭との両立ということ考えるとデザインの仕事を第一線で続けていくのはちょっと難しいと思いました。もちろん、幼稚園教諭の仕事が楽だと考えているわけではありませんが、資格を取ればいろいろな働き方ができますし、ずっとやっっていける仕事だと思ってめざすことにしました。

受験候補の短大は5つくらいあり、すべて見学に行つて先生の話も聞きましたし、学生の話も聞きました。その中で植草学園短期大学の雰囲気が一番良かったです。それに、障害児教育の専門性を学べるということは、将来大いに役立つと思ひ、総合的にみてこの短大が私に一番合っていると思いました。

植草学園の学生は明るい人が多く、他人に対する思いやりをもっている人が多いと思います。挨拶もしっかりしていますし、授業態度もまじめで、とても意識が高いと感じています。ここであれば、歳が離れていても私も一緒に仲間としてやっっていけると思っています。

最後に卒業生に聞きます。鈴木理佳さんは昨年、植草学園短期大学を卒業し、その後、小学校教諭2種免許取得のため一年間、他大学に通っていましたが、この5月から千葉県習志野市立袖ヶ浦東小学校の特別支援学級に勤務しています。袖ヶ浦東小学校に赴任する直前に話していただきました。

植草学園短期大学
福祉学科
児童障害福祉専攻
平成20年度卒業生
鈴木 理佳



植草学園短期大学在学時の思い出や、就職後の抱負について聞かせてください。最後に、植草学園を志望している人や、後輩にメッセージをお願いします。

植草学園短期大学に入学したのは、特別支援学校の教員をめざしていたからです。学生時代の2年間は、短大での勉強の他に、特別支援学校や特別支援学級などでのボランティア活動を、先生方からいろいろと紹介していただいて、たくさんしていました。そのおかげでいろいろな経験ができ、とても勉強になりました。

はじめは特別支援学校しか考えていませんでしたが、特別支援学級のボランティアを通して、障害のある子どもは特別支援学校だけでなく小学校にもいて、小学校でも人材が必要とされていることを知りました。それで、自分がその必要とされる人になろうと、特別支援学級の教員になることにしました。

小学校に赴任したら、障害児と健常児と一緒に遊べるようにしたいです。子どもたちだけでは難しいと思うので、私も含めて一緒に遊べたらいいと思います。そして、植草学園の先生のようになりたいです。

植草学園は、先生との距離がすごく近いです。それに、卒業してから訪れても声を掛けてくれるのが嬉しいです。授業は学生たちが考える、考えて作っていくようなものが多くて楽しいです。

ぜひ植草学園で、たくさん勉強して、たくさん友達を作って学生生活を楽しんでください。



今後ぐんぐん
上げていくつもり
なので、
低めにしました。
台紙

施設はキレイで最高ですが、
移動するのには不便だから!!

男子少ない

学生に
ヤサイ!!

楽しい!
けれど交通が...

緑栄祭の会場で聞いてみました!

あなたか植草に点数を
付けるなら何点ですか?

学生・教員・職員が仲が良い
あと15点は、地域との連携かな?

人数少ないけど
キレイだから好き♡

みんなから
優しい雰囲気が!!

あとの20点は
期待を込めて♡



アットホームな学校です!!
緑がいっぱいです。



とにかく
楽しいから!



障害についてたくさん
学べる所がいいところです♡



先生が優しい



学校生活は、とても楽しいが
まだ大学ができてまもないので
いろいろと未完成...

売店がすぐしまってしまったり、
学食が土曜日お休みな所が
学校の周りにお店があると良いなと思います!
でもキレイでバリアフリーな所が最高

高木先生!
食べ過ぎ〜
(^_^;)



大学っていい!!
学校キレイ!



施設がキレイ(°▽°)!!



皆嬉しい!



●植草学園短期大学

文部科学省・学生支援推進プログラム採択

「よりよい職種選択を支え正規職員就職率を高める体験学習の組織化」取り組み状況

植草学園短期大学は、就職支援にとっても力を入れている大学として、平成21年度文部科学省・学生支援推進プログラムにキャリア支援の取り組みが採択されました。厳しい経済状況の中、就職率100%、しかも、パートではない正規職員就職率89%、さらに、専門職決定率95%という実績(平成20年度卒業生)が高く評価されました。

この取り組みにより、就職情報に合わせて当該施設でのボランティア情報を一括管理するシステムを導入し、パソコンや携帯電話を通して、学生への情報提供をスムーズにし、全国的な動向に詳しい著名な講師を迎えて、現場が求める・現場に求めたい保育・介護等の在り方を公開特別講演会で提言してもらいました。また、「ボランティア体験実習」という科目を新設し、キャリア支援室にボランティア・コーディネーター5名を配置し、学生のボランティア活動支援をしていたくことになりました。授業の中では、学生はボランティア活動に関する講義を受講し、施設長・園長先生から現場で求められること等、職種選択につながる有意な講演を聴講する

ことができました。ボランティア活動経験をボランティア・コーディネーターとともに振り返ることで現場の理解を深め、人間関係や職場でのコミュニケーションの取り方等についても学ぶことを目的としています。その結果として、正規職員の就職率を高めて行くことがプログラムの最終目的となります。

自分の生き方や仕事への関わり方を問うとき、ボランティアによる職場体験の機会は、学生にとって働く姿勢を知る、人と人のつながりを知る場となります。学生間と違う職場の規則にも触れること等から社会性が育ちます。ボランティア活動を通じて自分への自信にもつながり、若者の人間関係保持力を大きく補強するといえるかもしれません。

平成22年度も取り組みが継続できれば、より充実した内容になり、なお一層の成果が期待できるでしょう。



ボランティア・コーディネーターの先生と話し合う学生たち

●植草学園短期大学

2010年3月卒業生の進路決定状況

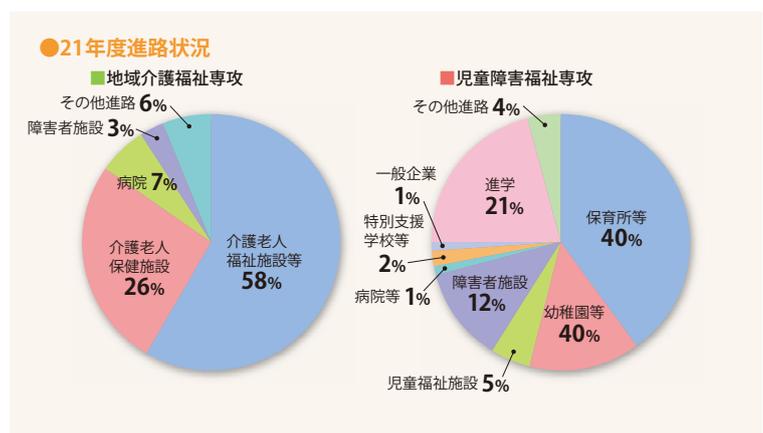
平成22年3月に卒業された植草学園短期大学10期生の進路決定状況は右下図のとおり大変良好な結果となりました。

福祉学科地域介護福祉専攻卒業生は31名ですが、就職希望者30名のうち29名が決定しました。一方、福祉学科児童障害福祉専攻卒業生は81名ですが、就職希望者61名全員の就職が決定しました。福祉学科全体では、就職決定率99%となり、例年通り高い水準を維持することができました。進学決定状況は、福祉学科進学希望者17名全員の進学が決定しました。植草学園大学編入学者3名、植草学園短期大学専攻科進学者7名、植草学園大学科目等履修生として7名が、各々小学校教諭、特別支援学校教諭、介護福祉士等の資格取得をめざし、さらに学んでいくことになります。

就職決定先としては、地域介護福祉専攻は、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等へ、児童障害福祉専攻は、保育所、幼稚園、施設等へと本学での学びに直結した福祉・教育・医療等の専門性が高い現場が例年通り大半となっています。児童障害福祉専攻では、資格専門職の公務員としても、千葉市、成田市等で複数の合格を得ています。

各専攻の卒業後のキャリア形成について、キャリア支援課を訪問して下さる施設長や卒業生から話を伺うと、地域介護福祉専攻卒業生は介護福祉士を経験し、数年後生活相談員等へキャリアアップをし

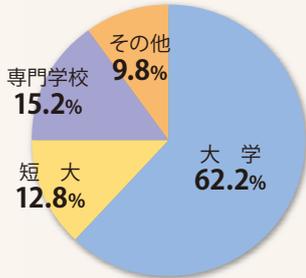
ている方、更にはケア・マネージャーをめざしている方もいるようです。児童障害福祉専攻の卒業生の話からは、特別支援教育等への学びを深め、教員になる夢の具現化に向けてのキャリア志向を感じる事が多々あります。普段、学生達との相談の中で感じることは、本短大の学生は自らの進路に関し、大変意欲的であるということです。それは、実習や教室での学びの成果を確実に進路決定まで導いてくださる先生方の熱心なご指導によるものであると思われます。大学で学んだことと進路先とのベクトルを引けないことが取りざたされる今日、本学では、専門職志向が失われず前向きなキャリア志向があります。そのことは、短大福祉学科の専門職率99%という数字に明確に現れていると思います。



●植草学園大学附属高等学校

【進路】

●21年度進路状況(合格実績) (H22.3.23現在)



合格
おめでとう!

- お茶の水女子大学 文教育学部 言語文化学科 合格
- 宇都宮大学 国際学部 国際社会学科 合格
- 植草学園大学進学 発達教育学部 19名
保健医療学部 6名
- 植草学園短期大学 8名

21年度の進路状況の特徴のひとつは大学進学率が60%を超えたことです。その要因としては、特進コース、英語科はもとより、普通コースの大学進学率の躍進が挙げられます。大学進学意識が高まるとともに植草学園大学への進学者が昨年よりも増え、顕著な結果となりました。

ふたつ目の特徴は、国公立大学への合格です。20年度は、特進コースからお茶の水女子大、千葉大、北海道教育大に3名が合格しました。そして21年度は、英語科からお茶の水女子大、宇都宮大学に2名が合格しました。2年連続でお茶の水女子大に合格者がでたこと、国公立大学合格者が複数名いることは快挙です。ほかにも明治大、成城大、聖心女子大などの有名私立大学にも合格しました。

【国際教育】

本校では毎年数多くの英検合格者を出していますが、その実績をさらに上げるため、昨年度英検CATというソフトを導入しました。このソフトの最大の特徴は、インターネットに接続できればいつでもどこでも、英検の学習に取り組める点です。学校のコンピュータ室でなくても、たとえば家庭のパソコンでIDとパスワードを入力すれば、簡単にこのソフトで勉強できるようになりました。

また、実践的な英語の運用能力を高めるために、21年度も海外修学旅行、海外体験プログラム、英語キャンプ(英語科)や英語スキットなどを実施しました。

●21年度海外体験プログラム

- 2年海外修学旅行(オーストラリア)
- 1ヶ年留学(カナダ) 2名
- 1学期間留学(オーストラリア、ニュージーランド) 2名
- 1ヶ月留学(オーストラリア) 2名



修学旅行・ゴードンバール高校との交流会
「書道の紹介」

オレンジリボン
キャンペーン



【福祉教育】

21年11月22日(日)に福祉クラスの生徒12人が、千葉市内のフクダ電子アリーナでオレンジリボンキャンペーンのボランティアに参加しました。このキャンペーンは、子ども虐待防止をめざしている全国的な活動で、オレンジリボンには「子ども虐待を防止する」というメッセージが込められています。

本校では福祉クラスの生徒を中心に、このような活動に積極的に取り組んでいます。21年度もさまざまな活動が認められ、下記のような表彰を受けました。

●21年度表彰

- ライトブルー少年賞 池田沙織
- 心の輪を広げる体験作文 優秀賞 小嶋由由美
- 小さな親切はがきキャンペーン 入選 中島瑠梨
- ボランティア・スピリット賞 感謝状
福祉クラスボランティア参加者

【部活動】

部活動においても、大きな成果をあげています。

ソフトテニス部は、千葉県高校総体において団体戦・個人戦ともに優勝を果たし、関東大会、全国高校総体に出場しました。なぎなた部は、関東大会で上位入賞し、全国大会へ出場しました。また、弓道部、バトントワリング部も関東大会への出場を果たしました。

文化系部活動では県大会出場を果たした吹奏楽部が、千葉駅前コンサートや小学校など、さまざまな場所での発表を展開するなど活躍をみせています。

●21年度部活動実績

《弓道部》

- 関東高校個人選手権選抜大会 出場

《ソフトテニス部》

- 全日本高校選抜 団体2回戦進出
- 関東大会県予選 団体3位 個人優勝、3位
- 関東大会 団体出場 個人5位
- 千葉県高校総体 団体優勝 個人優勝、準優勝
- 全国高校総体 団体2回戦進出 個人2回戦進出
- 千葉県私学高校大会 団体優勝 個人優勝
- 千葉県高校新人大会 団体優勝 個人3位
- ハイスクール・ジャパンカップ 個人5位

《なぎなた部》

- 関東大会県予選会 演技準優勝 個人試合7位
- 関東大会兼関東選手権大会 演技3位
- 千葉県高校総体 演技準優勝 個人試合ベスト8
- 千葉県大会 個人試合3位

《バトントワリング部》

- ジャパンカップ全国高校選抜大会 団体4位 個人ダンス2位
- 千葉県大会 金賞
- 関東大会 銀賞

《吹奏楽部》

- 千葉県私学大会 優秀賞
- 千葉県吹奏楽コンクール 銀賞
- 関東高校野球大会開会式にて演奏
- 千葉市立都小学校の芸術鑑賞会で演奏披露
- J R千葉駅構内にて「エキコン」を開催



吹奏楽部「エキコン」



植草学園大学附属高校は、ゆめ半島
千葉国体・千葉大会の式典協力校です

始めは泣いていた子どもも、 一年間でたくましく育ちました

●植草学園大学附属弁天幼稚園

春3月

通用門近くの山桃の花が満開となり、卒園児たちの門出を祝ってくれていました。幼稚園での一年間は長いようであるという間に過ぎてしまいます。

そしてまた新しい園児たちを迎え一年間が始まります。

まずは一日入園。「幼稚園に行こう」と張り切って来てはみたものの、あれあれ……気がついたらいつの間にかおかあさんがいない！泣きたい気持ちをぐっと我慢して遊び続ける子、「おかあさん」と大きな声で泣きながら探す子、「平気平気！おかあさんはあっちの部屋で話を聞いているから大丈夫」と楽しそうにマイペースで過ごす子など、子どもたちの様子はさまざまです。一緒にいらした保護者の方には子どもたちが遊んでいる間に幼稚園生活や持ち物についてなどの話しをして今後の理解協力をお願いします。泣いている子も我慢している子も時間が経つにつれ、だんだん「もしかして幼稚園は楽しいかな」「幼稚園は楽しいぞ」と思えるようになるようで、帰るときには笑顔で「またくるねー」と手を振っていきます。

4月の入園式には入園児よりも保護者（両親、祖父母）の

方が多いくらい、たくさんの方にお祝いしていただきます。入園後、泣いたり怒ったり、笑ったり笑ったり笑ったりを繰り返して、幼稚園に慣れ、心も体もたくましくなり一年間が過ぎていきます。

園児たちが楽しく豊かに安全に生活できるように、私たち教職員も保育内容や環境構成を考え一丸となって保育に取り組んでいきます。



5月 こいのぼりの下で
「こどもの日の集い」



7月 幼稚園で「お泊まり保育」
パジャマ姿でハイ・ポーズ



9月「おじいちゃんおばあちゃんとあそぶ会」ゲームや体操をしてあそびました

インフルエンザにも負けず、 しっかりと成長した子どもたち

●植草学園大学附属美浜幼稚園

元気いっぱいの子ども、明るくやさしい子ども、けじめのある生活ができる子どもに育ててほしいと願って職員は日々奮闘していますが、子どもたちのエネルギーには圧倒されることしばしばです。大人は完全武装で子どもたちを迎える真冬の風が冷たい日でも、制服から半袖半ズボンの体操服に着替えて園庭に飛び出してくる子どもたちに、思わず「今日は長袖を着てちょうだい」と声をかけてしまいます。

10月6日から30日までの間に、7クラス中6クラスがインフルエンザで学級閉鎖をしました。この10年間経験のなかったことなので戸惑いも多かったです。10月10日の運動会は9名の罹患児以外は全員出席で実施することができました。その後の芋掘り遠足は1週間延期をしましたが、欠席者も少

なく、特に年長児がほとんど出席できたのは幸いでした。インフルエンザの心配は3学期に入っても続きましたが、観劇会、お餅つき会と欠席者が少ない状態で実施できました。担任



年少組 大学への遠足

も力を注ぎ、保護者の方がとても楽しみにしている発表会は2月12日、欠席者ゼロで実施することができ、子どもたちの演技に笑いあり涙ありの楽しい時間を味わってもらうことができました。夏休み後半に初めて新型インフルエンザの連絡を受け、インフルエンザに翻弄された半年でしたが、終わってみれば、最小の欠席者で、全ての行事を滞りなく終わらせることができたのは本当に良かったです。

「家では我が儘いっばいのことをしている子なのに、面接ではしっかりと話を聞き、答え、態度もしっかりしているのが驚きました。集団の中で基本的な生活習慣が培われたのだと思います。」卒園する子の保護者の方の言葉に、着実に成長している様子を確信し、うれしく思っています。



発表会「うらしまたろう」



発表会「海のダンス」



発表会「かさじぞう」

おいしい食事を楽しく食べて、 食への関心が高まります

●植草弁天保育園

植草弁天保育園は2年目を迎え、定員を30名から45名に変更し賑やかに再スタートしました。現在48名の子どもたちが集い、早い子は朝の7時から、お迎えの遅い子は夜の8時まで生活しています。乳児が6名、1・2歳児が21名と、低年齢児が多いのでその関わり方は子どもの人数分あり、保育の方法も個別的なものが求められます。開園当初より大事にしてきた「個別的な関わりと子ども主体の豊かで楽しい日常生活」をめざして、「この子にとって、今、こういう保育でよいのだろうか」と考え合いながら毎日を送っています。そのひとつに行事があります。保育園の行事にはいろいろありますが、日常性の中に変化と潤いをもたらす、子どもの成長の糧となるようにと考えています。

3月3日には昔ながらの伝承行事“ひな祭り会”をしました。女の子の健やかな成長を願いつつ、みんな一緒にプレイルームでおやつをいただきました。メニューは、ちらし寿司に潮汁、ひなあられにさくら餅・・・きれいな彩りのおやつを目の前にした子どもたちから「うわーっ！きれい」「いい匂い〜」と、歓声が上がりました。そして、いつもと違う雰囲気になんと緊張した面もちの子どもたちは、おひな様にも増し

て可愛く思えました。

保育園の食育は、『子どもの生活と遊びの中で意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しみ、食事を楽しみ合う子どもになることを期待するものであること』と食育指針に示されています。そこで、子どもが、おいしい！楽しい！と思える食体験を積み重ねるために、栄養士・調理員・保育士が子ども一人ひとりの嗜好や食べ具合などについて話し合い、家庭とも連携を図りながら、日々の生活を通して、食への関心を高めていくことにつなげたいと考えます。

給食の展示もその一つですが、降園時に親子で展示ケースをのぞきこみながら交わす言葉を聞くにつれ、食への楽しみ・関心の高まりを感じているところです。



みんなで楽しい「ひな祭り会」



給食の展示



「おいしいね」「楽しいね」
食育は毎日の体験の積み重ねが大切です

植草学園短期大学
福祉学科 地域介護福祉専攻
21年度卒業生 潤間 侑紀子
就職先：医療法人社団 琢心会
(千葉県立君津高等学校出身)



●2年間の思い出

短大に入学した頃は、自分に介護ができるだろうかと不安な気持ちがありました。

しかし、短大で高齢者や障害のある方についての講義を聞いたことや、施設での実習で利用される方や指導者の方と接したことで、たくさん学ぶことができ、実習を終えるころには、入学前よりも介護福祉士になりたいという気持ちが強くなっていました。

また、就職活動では、キャリア支援室の先生方が求人票についての質問や就職試験についてのアドバイスなど、とても親身になってくださり心強かったです。

春からは就職し社会人になりますが、短大で学んだことを忘れずに介護福祉士として頑張ります。

●後輩へのメッセージ

短大での生活は、授業や実習に行っているうちに、あっという間に過ぎてしまいます。しかしその分勉強になることがたくさんあり、とても充実していたなと感じています。

熱心にサポートして下さる先生方や、同じ介護を志す仲間と一緒に、植草学園短期大学で素敵な学園生活を送ってください！

卒業生からの メッセージ

入試・広報室のボードにも
卒業生のみなさんが心を込めた
メッセージを残してくれました



植草学園短期大学
福祉学科 児童障害福祉専攻
21年度卒業生 大木 春香
就職先：千葉市公務員採用
(千葉県私立植草学園大学
附属高等学校出身)



●2年間の思い出

2年間の短大生活でとてもたくさんの思い出ができました。特に一番思い出に残っているのはさまざまな実習です。初めはとても緊張しましたが、子どもたちの笑顔からパワーをもらい頑張りました。何よりも子どもたちから初めて「先生」と呼ばれた時は、とても嬉しかったです。子どもと共に過ごす中で、成長を間近で感じられることの楽しさを知りました。

また、かけがいのない仲間もできました。実習中はつらい時もありましたが、お互いに励ましあったり、相談しあったりして乗り越えることができました。サークルはダンスサークルに所属しメンバーと練習を重ね、学園祭や施設などで発表しました。

この2年間で学んだこと、経験したことを生かし、笑顔の絶えない保育士になりたいと思います。

●後輩へのメッセージ

2年間は本当にあっという間です。勉強だけではなく、ボランティアなどに積極的に参加し、体験の機会を増やしてください。楽しいことも、嬉しいこと、つらいこと、今まで無かったことも経験できる2年間です。たくさん友達をつくって、楽しい学生生活を過ごしてください。

植草学園で学ぼう!

植草学園大学 発達教育学部
発達支援教育学科
教授 野口 芳宏

私は小学校の教師として38年間、小学校の現場だけで過ごしてきました。1年生から6年生まで全てを何度も担任し、教頭、校長も務めました。国語教育と道徳教育が私の専門です。

校長を終えると同時に北海道教育大学の国語教育の担当教授として



で単身赴任し、5年間を過ごしました。北海道の先生方との交流は今でも続いています。

自分の教員人生を振り返って、つくづく幸せであったと、今私は心の底から感謝しています。無邪気な子どもたちは、真っ直ぐに私の言うことに耳を傾けながら日々成長し続けてくれました。誠に楽しく、嬉しく、かつ充実感のもてる日々であったと、懐かしく思い出しています。

このような思いをみなさんと共有できたらどんなにいいでしょう。教員をめざし、真剣に学ぼうと志すみなさんにとって、我が植草学園大学は、最高、最上の環境と教授力を提供できます。

みなさんとの出会いを楽しみにお待ちしております。

認知症予防のために有効な行動は?

植草学園大学 保健医療学部
理学療法学科
准教授 佐藤 将朗

私の研究室では「障害者・高齢者の心理」を探求しています。障害や加齢によって人間の行動や心の働きがどのような影響を受けるかを明らかにし、これを基に障害者や高齢者が幸せに生きていくための支援を考



えています。

例えば認知症高齢者などどのように関わっていくべきかということも勉強します。認知症はアルツハイマー病や脳卒中の後遺症として、不可逆的な脳の機能障害という事実があるので、予防のためにたくさん脳を使うべきだという考えがあります。ある施設での実験では高齢者が漢字ドリルや計算ドリルをたくさんこなすことが幸せにつながるという意見が出されました。けれどちょっとおかしいと思いませんか?そもそも高齢者が好きで漢字ドリル計算ドリルをやりたいがるのでしょうか?

認知症予防のためには自身の心理・社会的欲求を満たして生きていく必要があると考えます。こんなことに興味がある方は、是非研究室におこしください。

海のレース、ワンフォアオール オールフォアワン

植草学園短期大学 福祉学科
地域介護福祉専攻
講師 岩本 義浩

みなさんカッターと言うスポーツをご存知ですか。発祥は、1912年英国客船タイタニック号が氷山に激突し沈没してしまったことに由来します。沈没した際、救命艇(cutter)に乗客を乗せたのですが、一部操船方法を知らない船員等により海に落ちた乗客らを救助できなかったのです。以降、今日カッターレースとして継



承しているのです。

私は横浜港のカッターレース大会に参加して、今年で8年目を迎えます。櫂を漕ぐために声を出し、腕力・腹筋を使い、手には肉刺が幾つもできてしまうとても過酷なスポーツです。

そんなスポーツに魅かれる点がひとつあります。それは全員で目的に向かい息を合わせ号令と共に漕ぐ点です。その漕いだ後の爽快感は何ともいえません。

本学に入学したみなさんも、学業に留まらずサークル等に参加して自分の新たな才能を見つけ出していきたいと思います。有意義な学生生活を送ってください。

知的障害のある人の主体性の確保・確立

植草学園短期大学 福祉学科
児童障害福祉専攻
准教授 高倉 誠一

だれもが自分を十分に発揮して生きていきたいと願っています。これは、人の根源的なニーズだと思います。しかし、知的障害等のある人は、特有のハンディーがあるために、自分の思いや力を発揮したくてもそれがままなりません。自分自身を存分に出し切ること、



そのことが、その人の主体性の確保・確立につながります。

近年は、バリアフリーという言葉が広まり、身体障害のある方へのサポートが注目されるようになってきましたが、知的障害等のある方へのサポートは、その方法・内容も含め多くの課題があるように思います。

そこで、特別支援学校や障害関係施設の先生・支援員さんと共に、授業や活動での、知的障害のある人へのサポートを実践的に研究しています。

写真は、知的障害のある子どもたちが、「自分から、自分で、めいっぱい」遊ぶ姿を期待して、学生と一緒に製作する「巨大すべり台」です。毎年、学園祭に向けて授業の一環で製作しています。短大でぜひ一緒にしましょう!

◎ドラえもんの数のおもしろ攻略◎



植草学園大学 発達教育学部
発達支援教育学科 教授 小林 敬治郎

算数の苦手な子どもには算数好きに、好きな子どもにはさらに関心を深めるようにとの願いを込めて小学生向けに書いた算数の参考書です。主人公のドラえもんと共に、この本ではのび太が重要な役割を果たします。誰もが大なり小なり問題の解決につまずきます。このつまずきを彼が一手に引き受け、これを克服していく過程を示しています。ジャイアンやしずか等の脇役とのやりとりも理解を深めるのに役立させてあります。算数のストーリーは著者である小林敬治郎先生（植草学園大学発達教育学部発達支援教育学科教授）が、恩師のご指導や自らの授業体験を踏まえて書いていますが、漫画家がうまく、登場人物の特徴を生かし内容を構成しています。「ドラえもん」の漫画のなせる業です。小学時代に読むとともに、また、大人になって算数を指導する立場から読み直しても参考になると思われます。文章題から始めてかけ算・わり算、分数・小数・・・と全8巻。改定になってからも8年を過ぎますが、愛読されているようです。（小学館、2002年、760円＋税）

◎理学療法Mook16脳科学と理学療法◎



植草学園大学 保健医療学部
理学療法学科 講師 村上 仁之

脳科学の進歩と理学療法の関わりを概説しています。特に接点が高い記憶、学習、可塑性、運動に関する重要なトピックスや、近年普及している脳機能イメージング装置の特徴や研究、さらに臨床での病態の捉え方、介入成果などを最新の科学的知見をもとに平易に解説してあります。脳科学と臨床との架橋、融合をめざした理学療法が、この一冊でわかるようになっています。植草学園大学保健医療学部理学療法学科講師村上仁之先生が「MRIについて」を共同執筆しています。理学療法士をめざす学生にも、是非読んでもらいたい本です。（三輪書店、2009年、4200円＋税）

知識を深めよう！
先生の著書紹介



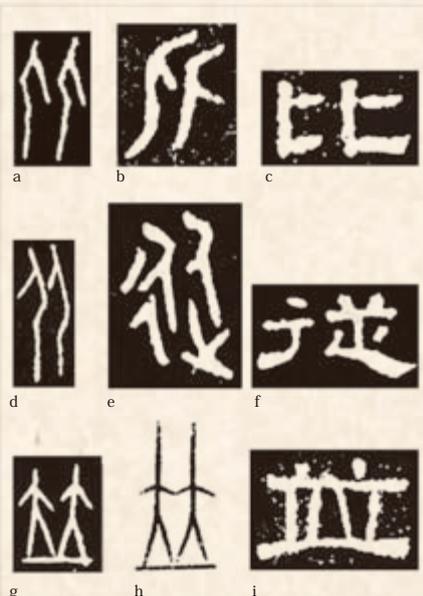
漢字の今昔

第四回

植草学園大学 副学長
浦野 俊則 【比・従・並】

図のa b cは、「比」字です。人がふたり前後にならべて書いてあります。ふたりを比べていると見ることもできます。すなわち、「比」字は、「ならべる」とも「くらべる」とも使います。（一字両義）
比べるのは、ふたつのものをならべてみないとはっきりしません。それを人をならべて表したということでしょう。「比肩」は肩をならべる、優劣をつけがたいことで、「比較」はくらべることです。図のaは殷時代の甲骨文字、bは西周時代の金文、cは後漢時代の隷書です。
図のdは、同じように人がふたり並んでいます。人が左向きになっています。この字は、うしろの人が前の人に従っていると見て、「従う」の意味に使われています。西周時代の金文では、eのように行人偏（ぎょうにんべん）と止（足あとの形。行くの意）とが加わっています。「付き

従って行く」意味をはっきりさせたのでしょうか。後の楷書「従」字の原形です。「従」は、今「従」と書きますが、その原形は、後漢時代の隷書fに見えています。中国の現代の文字では「从」と



書いて、もっとも古い形が使われています。
殷周時代には、文字は左右反転して書かれることがしばしばありました。ですから、「比」か「従」かの区別は、文脈から判断しなくてはなりません。それは不便なことでした。「从」が「従」になったのは、その不便を解消するためかもしれません。また、軍事に関連して「従」字が使われている例がいくつもありますので、従軍の意味を含めて行人偏と止（行く）が付いたのかもしれませんが。主君には、従順に従事するしかなかったのでしょうか。
図のgも、人がふたりならんでいます。正面を向いています。これでも並んでいることには変わりはありません。足もとの横線は立っていることを示す（指事）線で、ひとりの場合は「立」字です。ふたりで立っているのは、「並」字です。「並」字は古くは、立をふたつならべて「並」と書きました。まさに「並立」です。この字は、「ならぶ」には使いますが、「くらべる」には使いません。二字語としては、並行、並列、並木（なみぎ）などです。転じて、程度が普通の「なみ」に用います。「並びに」と副詞、接続詞にも用います。hは春秋時代の金文、iは後漢時代の隷書です。

My school life

私が植草学園大学に入ったのは自宅から通いながら幼稚園教諭になるという夢をかなえることができると考えたからです。植草学園大学では小学校教諭一種免許、幼稚園教諭一種免許、保育士資格の免許・資格を取得しようと考えています。4年間で3種類の免許・資格を取得できるということは、それだけ多くのことを学べるということだと思います。授業のコマ数も多く、

忙しいですがたくさんの知識をつけることができ、とても充実しています。

そして、実習支援室やキャリア支援室など確実にスキルアップするために支えてくれる体制が整っていることも魅力のひとつです。

入学する時は新設の大学ということで不安もありましたが、今ではとても心強いサポーターがたくさんいる大学だと感じています。



今回の学生さん

秋山 礼子さん

千葉県立匝瑳高等学校出身
大学 発達教育学部
発達支援教育学科 2年

がんばって
早起きして
くりまして！

Life Style

- 6:30 起床 → お弁当作り → 朝食 → 着替えなど準備
- 7:20 出発 (車で最寄り駅まで)
- 8:40 都賀駅着 → 自転車で大学へ向かう
- 9:55 到着
- 9:20 授業開始
- 12:30 ku・su ku・suまたはカフェ・ロッサでランチ
- 16:30 授業終了 → パイト
- 帰宅 → タ食
- 自由時間 (テレビ・メール・電話・入浴 など)
- 24:00 就寝



友達とおしゃべりながら、楽しいランチタイム！

A petty cash book

収入 ◎家庭教師 etc...
30,000~40,000円/月

支出 ◎食費 (主におやつ) 3,000円
◎交際費 5,000~ 7,000円
◎洋服・趣味...5,000~15,000円
◎その他・雑費...5,000~10,000円



ピクニック気分
で
自転車通学~



♡お気に入りの小物たち♡

My hobby

お菓子が大好きなので手作りもします。作ったものはBlogにのせたり、友達にプレゼントしています。実家暮らしですが将来のために家族の食事を作ることもあります。食事を作るようになって、働きのながらいつも食事などを作ってくれている母がいかに大変か少しわかるような気がしてきました。

かわいい小物に囲まれていたい!! という
ことで、小物もよく作ります。
自分の理想のかたちのものができると、
愛着もあくので“手作り”は格別です!!

◎サークル紹介◎

*吹奏楽サークル

発達教育学部 発達支援教育学科 2年
代表 木下 裕美子

私たち吹奏楽サークルは、昨年の創立以来、吹奏楽を通じて地域のみなさんと触れ合うこと

を目標に少人数ですが活動しています。

昨年度は、東京情報大学ウインドアンサンブルオーケストラとの合同演奏を行うなど、学外での交流も盛んに行いました。

まだ十分な人数、楽器は揃っていませんが、活動に関わる地域のみなさんへの感謝の気持ちを忘れずに日々がんばっています。

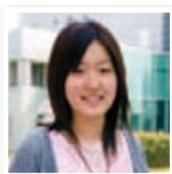


GO

Enjoy

植草学園大学

発達教育学部
発達支援教育学科
1年 水島 由乃
千葉県立君津高等学校



私は友達で紹介で植草学園大学の存在を知りました。小学校の先生になることをめざしていた私は、小学校教諭に加え特別支援学校教諭の免許を取得できることに大変魅力を感じました。

オープンキャンパスに参加してみると、校舎は新しくきれいで、図書館などの施設も充実していて、また先生方も熱心だったのでこの大学への入学を決めました。

発達教育学部の友達は、みんなが同じ教育系の夢をめざしていて、友達と勉強を教え合ったり、お互いの知識を高め合うことができるので、私もこの大学で頑張ることができると思っています。また、先生方や先輩と触れ合う機会が多く、わからないことや生活していくうえでのアドバ

イスをしてくださり、安心して学生生活を送れます。

先輩方から、ボランティアに参加することを勧めていただき、1年生からそのような活動を積極的に取り組みたいと考えています。また、2つのサークルに入り大学生活も楽しみ、充実したものに、その場で培ったことを生かし、小学校の先生という夢をこの大学で叶えたいと思っています。

新 入 生 か ら の メ ッ セ ー ジ

植草学園大学

保健医療学部
理学療法学科
1年 國分 舞
福島県立葵高等学校



私には理学療法士になりたいという夢があり、大学を探している時に植草学園大学をみつけま

した。植草学園大学では、子どもの運動障害にも専門的に対応できるように特別支援教育の関連科目を設定するなど、子どもから高齢者まで、あらゆる年齢層が共生する社会におけるリハビリテーション医療をめざし、総合的に学べるので、将来理学療法士として幅広い年齢層の人に関わっていきたくて考えていた私にピッタリだと思いました。

また、植草学園大学は設備も充実していて学内での実習に加え、学外実習も多いので、現場で多くのものを吸収し、より質の高い理学療法士をめざして勉強ができると思います。

理学療法士という夢に向かって勉強しつつ、サークルにも参加しつつ、遊びつつ(∩_∩) 4年間の大学生活を有意義なものにできるよう頑張ります!!

■植草学園教育研究振興資金寄付者ご芳名簿

(平成21年10月1日～平成22年3月10日) 順不同

株式会社正文社様	有限会社シーオブシービルサービス様	
株式会社コスモ様	岩井測量調査事務所様	
株式会社意匠院様	指吸会計センター株式会社様	
今関電機株式会社様	株式会社弘報社印刷様	
杉田建設興業株式会社様	株式会社三越千葉店様	
総合出版販売株式会社様	瀧本株式会社様	
株式会社アドウエスト様	ジェイティエースター株式会社千葉営業所様	
株式会社コーポレートデザイン研究所様	鈴木株式会社総・設計様	
株式会社竹中工務店東関東支店様	有限会社スタジオサンク様	
株式会社チャイルド本社千葉営業所様	株式会社青葉ピアノ様	
株式会社日本ビジネス様		
鈴木 明日香様	大野 義夫様	阿部 敏様
昆 俊雄様	大坂 要子様	簗輪 真里様
四ノ宮 晟様	高橋 利典様	酒井 巖様
佐藤 泰正様	緒方 佐紀子様	早川 佐知子様
三丁目 清様	佐野 智佳様	中基 豊様
高橋 弘干様	高山 かおる様	印南 正憲様
栗原 敏尚様	浅見 一弘様	小出 博一様
渡辺 信幸様	宮川 幸雄様	加瀬 隆様
竹蓋 誠一郎様	吉田 樹生様	西島 和枝様
川口 小織様	増子 喜一様	野口 浩志様
山本 隆義様	田所 美重様	鈴木 敏也様
林 恵子様	川手 博昭様	小林 昭浩様
喜多井 健様	福田 学様	外間 のり子様
内山 昇様	山田 守様	石井 和成様
谷川 利樹様	大塚 英俊様	山口 貴恵様
重田 廣志様	廣瀬 由紀様	明石 武雄様
伊藤 淳一様	大木 みわ様	佐藤 文子様
齊藤 京子様	小澤 稔様	安部 茂様
松村 寛史様	鈴木 保久様	菅原 由起子様
松原 敬子様	加納 正五様	鈴木 朱美様
石川 明子様	小林 亜紀子様	小高 良子様
三橋 彩子様	日野 真梨子様	出木 麻子様
勝呂 玲子様	小笠原 晴代様	小向 絵美様
立宅 直子様	鈴木 香菜様	菅谷 愛美様
塚原 あゆみ様	堀切 裕子様	吉井 亜沙美様
小出 進様	井野 省三様	小池 和子様
清宮 美和様	植木 未来様	齋藤 真純様
荒金 房子様	森 生也様	太田 俊己様
渡辺 恵様	浦野 俊則様	渡邊 章様
植草 史江様	植草 完様	植草 範子様
植草 昭様		

「植草学園教育研究振興資金」の用途について

平成21年度中は「植草学園教育研究振興資金」へ多額の寄附をいただき誠にありがとうございました。総寄附件数は220件、寄付金額の合計は943.5万円に上りました。今回の寄附にあたっては、寄付者の意図が反映できるよう用途を指定できるようになっています。22年度の各校事業予算の中に、指定された寄付金額を充当し執行して参ります。

寄付金の指定用途	21年度寄付金額	22年度事業予定
大学・短期大学の環境整備	2,308,333円	大学・短期大学の講義室へプロジェクター設置工事(380万円)に全額充当します。
高校の環境整備	668,333円	高校記念館外壁改修工事(3,000万円)に全額充当します。
学生・生徒奨学金	853,334円	家計急変者支援の奨学金として60万円支出し(30万円×2名)、残額253,334円を植草こころ特別奨学金に繰り入れます。
用途指定なし	5,605,000円	短期大学ピアノ演習室設置工事(492万円)に2,605,000円、高校記念館外壁改修工事(3,000万円)に300万円充当します。

■学園人事異動

●退職(平成22年3月31日付)

植草学園大学附属高等学校	
教諭	鈴木 道子
教諭	和田 勝

植草学園大学附属美浜幼稚園

教諭	齋藤 真純
----	-------

学園事務局

財務課 事務	井口 美晴
--------	-------

●定年(平成22年3月31日付)

学園事務局	
総務課企画室長	小澤 稔
学生課長	三上 真人
総務課技術主事	平石 一利

●採用(平成22年4月1日付)

植草学園大学 保健医療学部	
教授	永原 久栄
講師	小山内 正博

植草学園大学附属高等学校

教務助手	マーク・レモン
教諭	海保 匠
教諭	近藤 貴文
教諭	桐生 志康
事務	景山 明子

植草弁天保育園

保育士	渡辺 由香
保育士	土肥 美尚子

学園事務局

参与(学生相談室長)	山本 邦晴
財務課 事務	川崎 弓子
学生課健康管理室 保健師	紺野 素子

●再雇用

総務課参与	小澤 稔
学生課参与	三上 真人
総務課	平石 一利

●配置転換・任用換・昇任(平成22年4月1日付)* ()内は前職

植草学園大学附属高等学校	
司書	下山 美奈(学園事務局 図書・情報管理室司書)

植草学園大学附属弁天幼稚園

教諭	菅谷 愛美(植草学園大学附属美浜幼稚園)
----	----------------------

植草学園大学附属美浜幼稚園

教諭	三橋 彩子(植草学園大学附属弁天幼稚園)
----	----------------------

学園事務局

学生課長(兼務)	伊藤 淳一(教務課長)
総務課企画室長	手塚 千俊(企画室次長)
財務課次長	影井 秀史(事務主任)
学生課健康管理室長	森 洋子(健康管理室看護師)
事務局次長(高等学校事務局長兼務)	根本 薫雄(附属高等学校教頭)
教務課次長	山名 康之(附属高等学校教諭)
学生課次長	志村 敦(附属高等学校教諭)
総務課図書・情報管理室主任	小藤田 啓子(附属高等学校司書教諭)
総務課事務主任	久保 裕紀(教務課事務主任)

U-heart Vol.4 2010 May

編集 後記

先日、特別支援学校高等部の車椅子の生徒さんが先生と看護師さんと一緒に大学見学に来られた時のことです。大学までの交通手段も体験したいとのことで、都賀駅から本学の学生と同じバスでお越しになりました。大学にバスが到着、バスから車椅子の生徒さんが降りる際、本学の男子学生がスツとお手伝いをして、「私は今日5限まで授業ですが、もしもお帰りの時間が一緒でしたら、また何でもお手伝いをします。」と声をかけたそうです。

今年も植草学園大学・短期大学には子どもが好き、人が好き、障害者や高齢者の支えになりたいという志高く、やさしい学生が全国から集いました。大学の主役は「学生」です。今後も頑張っている学生を応援し、広報誌を通してご紹介してまいります。

広報誌編集委員 入試・広報室 柴田浩代

Staff

U-heart編集委員会	
編集委員長	長谷川修治
副委員長	井口ひとみ
	村上仁之
	高倉誠一
	植草真歩
	柴田浩代

編集協力・製作

デザイン	トランスアクト
	高田嘉幸
取材・編集	関口 哲
撮影	アポロ創研株式会社
	押木良輔
DTP	TSY
	林 猛夫
印刷	相和印刷株式会社

植草系男子・植草系女子はココに集合!!

あなたもぜひ!

●2010オープンキャンパス・入試説明会・学校説明会 開催日程

- 6/26 ± 10:00~14:00 オープンキャンパス
- 7/24 ± 10:00~14:00 オープンキャンパス
- 8/21 ± 10:00~14:00 オープンキャンパス
- 9/11 ± 10:00~12:00 入試説明会
- 10/ 2 ± 10:00~12:00 入試説明会
- 11/20 ± 10:00~14:00 学校説明会・学園祭開催
- 11/21 日 10:00~14:00 学校説明会・学園祭開催
- 2/19 ± 10:00~12:00 学校説明会
- 3/26 ± 10:00~12:00 学校説明会



●開催内容

入試説明・学科専攻説明・ミニ講義・学食体験・ピアノ体験・サークル紹介・キャンパス見学・なんでも相談コーナー・AO入試事前相談・学生サポーターになんでも聞いてちょうコーナーなど

*学校説明会当日は9:40にJR都賀駅東口5番乗り場より大学行き無料バスを運行します。ただし11/20(土)・11/21(日)は参加者用大学行き無料バスはありません。

●2011年度入試日程

試験区分 [募集人員]	出願手続期間	試験日	選考結果通知	入学手続期間	選考方法		
植草学園大学	発達教育学部 発達支援教育学科	AO [30]	1期 H22/ 8/24 宛 ~ 8/31 宛	9/4 土	9/7 宛	9/ 7 宛 ~ 9/14 宛	面接(15分程度)・課題小論文 *出願前に学校説明会・オープンキャンパスで事前相談を受けてください
			2期 H22/10/ 1 宛 ~10/ 8 宛	10/16 土	10/19 宛	10/19 宛 ~10/26 宛	
			3期 H22/12/ 7 宛 ~12/14 宛	12/18 土	12/21 宛	12/21 宛 ~12/28 宛	
	推薦 [50]	公募制	H22/10/19 宛 ~10/26 宛	11/2 宛	11/5 金	11/ 5 金 ~11/12 金	公募制:面接(10分)・基礎学力試験(国語・古文・漢文を除く)
		指定校					指定校:面接(10分)
		一般 [25]	A日程 H23/ 1/18 宛 ~ 1/26 宛	2/3 金	2/5 土	2/ 5 土 ~ 2/14 月	国語(古文・漢文を除く)・面接(10分)
	セタ-制 [10]	A日程	H23/ 1/ 5 宛 ~ 1/14 宛	大学入試センター試験日	2/11 金	2/11 金 ~ 2/18 金	国語+「地歴・公民・数・理・外」から1
		B日程	H23/ 2/17 宛 ~ 2/25 宛		3/6 日	3/ 6 日 ~ 3/11 金	*英語リスニングなし 本学における個別試験は課さない
		保健医療学部 理学療法学科	AO [6]	1期 H22/ 8/24 宛 ~ 8/31 宛	9/4 土	9/7 宛	9/ 7 宛 ~ 9/14 宛
			2期 H22/10/ 1 宛 ~10/ 8 宛	10/16 土	10/19 宛	10/19 宛 ~10/26 宛	
			3期 H22/12/ 7 宛 ~12/14 宛	12/18 土	12/21 宛	12/21 宛 ~12/28 宛	
	推薦 [10]	公募制	H22/10/19 宛 ~10/26 宛	11/2 宛	11/5 金	11/ 5 金 ~11/12 金	公募制:面接(10分)・基礎学力試験(小論文)
指定校						指定校:面接(10分)	
一般 [16]		A日程 H23/ 1/18 宛 ~ 1/26 宛	2/3 金	2/5 土	2/ 5 土 ~ 2/14 月	国語(古文・漢文を除く)・英語 I・II・物理 I・化学 I・生物 I から2教科2科目 面接(10分)	
セタ-制 [5]	A日程	H23/ 1/ 5 宛 ~ 1/14 宛	大学入試センター試験日	2/11 金	2/11 金 ~ 2/18 金	国・数・理・外(英・仏・独)から2教科2科目	
	B日程	H23/ 2/17 宛 ~ 2/25 宛		3/6 日	3/ 6 日 ~ 3/11 金	*英語リスニングなし 本学における個別試験は課さない	
	植草学園短期大学	福祉学科 地域介護福祉専攻	AO [12]	1期 H22/ 8/24 宛 ~ 8/31 宛	9/4 土	9/7 宛	9/ 7 宛 ~ 9/14 宛
			2期 H22/10/ 1 宛 ~10/ 8 宛	10/16 土	10/19 宛	10/19 宛 ~10/26 宛	
			3期 H22/12/ 7 宛 ~12/14 宛	12/18 土	12/21 宛	12/21 宛 ~12/28 宛	
			4期 H23/ 1/ 5 宛 ~ 3/16 宛	相談のうえ決定	試験日2日後	選考結果通知日から1週間	面接(15分程度)・課題小論文 *事前相談不要
推薦 [12]		公募制	H22/10/19 宛 ~10/26 宛	11/2 宛	11/5 金	11/ 5 金 ~11/12 金	公募制:面接(10分)・書類審査
		指定校					指定校:面接(10分)
		一般 [10]	A日程 H23/ 1/18 宛 ~ 1/26 宛	2/3 金	2/5 土	2/ 5 土 ~ 2/14 月	面接(10分)・国語(古文・漢文を除く)
福祉学科 児童障害福祉専攻		AO [30]	1期 H22/ 8/24 宛 ~ 8/31 宛	9/4 土	9/7 宛	9/ 7 宛 ~ 9/14 宛	面接(15分程度)・課題小論文 *出願前に学校説明会・オープンキャンパスで事前相談を受けてください
			2期 H22/10/ 1 宛 ~10/ 8 宛	10/16 土	10/19 宛	10/19 宛 ~10/26 宛	
			3期 H22/12/ 7 宛 ~12/14 宛	12/18 土	12/21 宛	12/21 宛 ~12/28 宛	
推薦 [40]		公募制	H22/10/19 宛 ~10/26 宛	11/2 宛	11/5 金	11/ 5 金 ~11/12 金	公募制:面接(10分)・書類審査
		指定校					指定校:面接(10分)
	一般 [20]	A日程 H23/ 1/18 宛 ~ 1/26 宛	2/3 金	2/5 土	2/ 5 土 ~ 2/14 月	面接(10分)・国語(古文・漢文を除く)	
	B日程	H23/ 2/17 宛 ~ 2/25 宛	3/4 金	3/6 日	3/ 6 日 ~ 3/11 金		

※上記以外に植草学園大学附属高等学校特別選抜試験、社会人、帰国生徒、外国人留学生特別選抜試験を実施します

●お問い合わせ・ご相談はお気軽に

植草学園大学 植草学園短期大学

●入試・広報室 Tel. 043-239-2600 (直通)

詳しくは

携帯サイトへGO!

